

結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の熊本県の人口は 1,842,233 人で、前回調査の 12 年に比べ 17,111 人、0.9%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、熊本市が 669,603 人（県人口の 36.3%）で最も多く、次いで八代市が 136,886 人（同 7.4%）、宇城市が 63,089 人（同 3.4%）、となっており、最も少ないのは五木村の 1,358 人（同 0.1%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 866,916 人、女性が 975,317 人で、女性が 108,401 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 89.5 から 88.9 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 264,013 人（県人口の 14.3%）、15～64 歳人口は 1,139,125 人（同 61.8%）、65 歳以上人口は 437,244 人（同 23.7%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、1.2 ポイント低下、1.3 ポイント低下、2.4 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 63.8%、女性が 55.4%、未婚率は男性が 28.4%、女性が 22.0%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 6,651 人で、平成 12 年に比べ 2,242 人、50.9%増加している。
- 7 熊本県の一般世帯数は 664,338 世帯で、平成 12 年に比べ 19,375 世帯、3.0%増加している。また、一般世帯のうち 2 人世帯は 179,306 世帯（一般世帯の 27.0%）と最も多くなっている。
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.81 人から 2.69 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 373,261 世帯（一般世帯の 56.2%）で、このうち夫婦のみの世帯は 130,525 世帯（同 19.6%）、夫婦と子供から成る世帯は 183,027 世帯（同 27.6%）となっている。また、単独世帯は 176,246 世帯（同 26.5%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 281,541 世帯（一般世帯の 42.4%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単独世帯）は 61,234 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 21.7%）、高齢夫婦世帯^{（注）}は 69,310 世帯（同 24.6%）となっている。
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 64.7%で、平成 12 年に比べ 0.4 ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 98.8 m²から 99.3 m²と広がっている。

図1 熊本県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

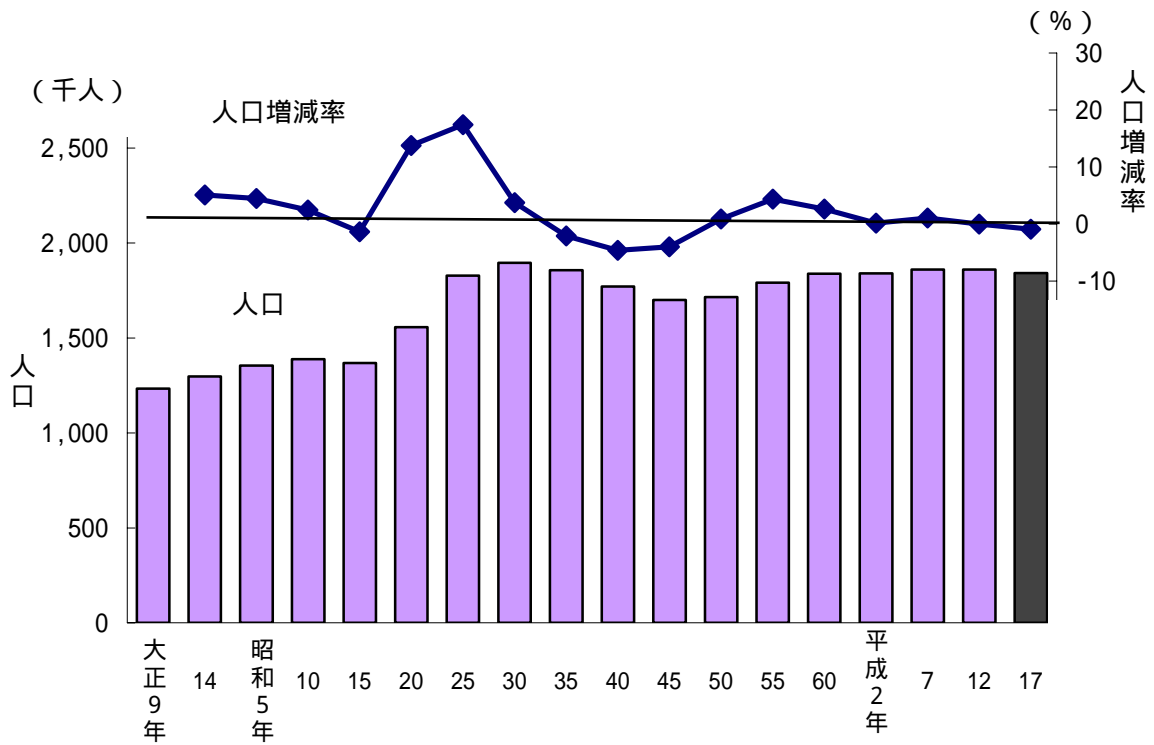


図2 熊本県の年齢（各歳），男女別人口（平成7年・17年）

